



No2-1.1, 2, 3

※位置図は国土地理院1:25,000
地形図武留路山を加工した。

2-1, 2, 3

国 重要無形
民俗文化財

大村の郡三踊
(1 寿古踊 2 沖田
踊、3 黒丸踊)

寿古町
沖田町
黒丸町

平成二十六年
三月十日

旧郡村の寿古、沖田、黒丸の三地区に伝わる浮立である。戦国時代の大村領主純伊が一度失った領地を取り戻し帰領を果たしたことを祝って、領民が踊ったことに始まるとの伝承がある。文化十一年(一八一四)村々の盆踊りが禁止されたときにも、御用踊りとして許されていた。



No1-1, 2



写真1 八幡神社の社叢

No.	区分	種別	名称	所在	指定年月日	概要
1-2	市	有形文化財	東光寺の銅造業師如来坐像	松原一丁目	昭和五十七年 十月七日	高さ二三〇センチの銅製坐像。台座と本体は別体。明・清時代の中国製若しくは中国の影響を受けて長崎辺りで製作された可能性がある。
1-2	市	史跡	東光寺遺跡	松原一丁目	昭和四十四年 二月二十二日	中世大村領に栄えた郡七山十坊と称される寺院群を代表する禅宗寺院跡。正和五年(一二三六)銘の大型宝塔ほか多くの石造品が残る。銅造業師如来坐像も安置されている。
1-1	市	天然記念物	八幡神社の社叢	松原本町	昭和四十九年 十一月二十四日	社殿背後のクスノキは幹回り八七センチ、樹高二五メートルの巨木である。ムクノキ、エノキの大木、アラカシ、イチイガシほかが鎮守の森を構成している。



No.3-1、2、3、4

※位置図は国土地理院1：25,000地形図武留路山を加工した。



写真2 大村今富のキリシタン墓碑



写真3 鬼橋町水神淵の線刻河童

3-4	3-3	3-2	3-1
市	市	市	県
史跡	民俗文化財	天然記念物	史跡
小路口鬼の穴古墳	河童 鬼橋町水神淵の線刻	昊天神社の社叢	大村今富のキリシタン墓碑
小路口本町	鬼橋町	宮小路二丁目	今富町
昭和四十五年十一月二十四日	平成十九年二月二十六日	昭和四十九年十二月二十四日	昭和三十八年五月八日
六世紀後半に築造され、七世紀後半に追葬が行われたと考えられる。	江戸時代から知られていた古墳。複室構造の横穴式石室で前方後円墳と考えられる。	郡川中流右岸にある水神淵には水神に仕える河童が棲み、江戸時代には洪江氏が行う水神祭に参加したとの伝承がある。水神淵脇の巨岩には川面を渡る水神とそれの下から支える二匹の河童が刻まれている。	本来、半円柱型伏碑のキリシタン墓碑であるが、禁教に対応して底面を正面に見立てて立上げ、法名等を刻んだものである。上面となった半円柱小口面にはカルワリ才罪標十字架が刻まれている。大村純忠の重臣一瀬栄正の墓と考えられてきたが、十字架脇の慶長十九年銘(視認困難)等から被葬者は異なると考え直されている。神木を代表するクスノキは社叢全域を占める。最大のクスノキは幹回り五・三メートル、樹高二・六メートル。ナギ、アラカシ、イヌマキが多い。



No.4-1

※位置図は国土地理院1：25,000地形図武留路山を加工した。

4-1	
市	
史跡	
跡	大村純忠終焉の居館
	荒瀬町
十二月二十三日	昭和四十四年
<p>純忠が天正十五年（一五八七）に死去するまで晩年を送った館跡（坂口館）。公園整備に伴う発掘調査では、中国、東南アジア産の陶磁器類が多数出土した。山裾には当時の庭園泉水に由来する流れがある。大村純忠史跡公園として開放されている。</p>	



No.5-1,2,3

※位置図は国土地理院1：25,000地形図
武留路山を加工した。



写真4 菅無田古戦場の跡



写真5 田下のキリシタン様式墓碑



No.5-4

※位置図は国土地理院1：25,000地形図
多良岳を加工した。

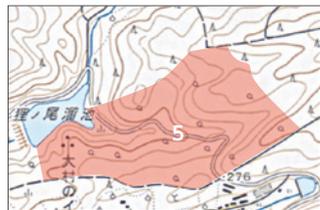
5-5	5-4	5-3	5-2	5-1
国	市	市	市	市
天然記念物	史跡	史跡	有形文化財	史跡
大村のイチイガシ天然林	中岳古戦場の跡	田下のキリシタン様式墓碑	矢房神社の鑄銅十一面観音像懸仏	菅無田古戦場の跡
雄ヶ原町	中岳町	田下町	矢房神社	宮代町
昭和五十六年 一月二十四日	昭和四十七年 三月九日	昭和四十九年 十二月二十四日	昭和五十七年 十月七日	昭和四十七年 三月九日
標高二五〇 ^{メートル} 前後のなだらかな丘陵部に広がるイチイガシほか多様な樹木からなる天然林。約二万平方 ^{メートル} の面積は、大分県宇佐神宮林を上回り、三重県伊勢神宮に次ぐ。イチイガシの森は、大村地方の昔ながらの自然景観を伝えるものである。	戦国時代前半、中岳原と呼ばれた当地に島原半島の戦国大名有馬貴純が攻め入った。これを迎えた大村領主大村純伊は重臣の一隊が突然返ったため大敗し、大村領を数年間追われたと伝わる。ただしこの合戦の時期、真偽には論争がある。	板状扁平形状伏碑が二基ある。一つには小口面に承応二年（一六五三）の年号と「妙霊」の仏式の銘を刻んでいる。もう一基もほぼ同時期に製作されたと考えられる。郡崩れ直前の潜伏キリシタンに関わるものと考えられる。	矢房神社の本地主として祭られている。鏡面の直径は二二〇 ^{センチメートル} 。江戸時代に長崎辺りで製作された可能性が高い。	天正五年（一五七七）、佐賀の戦国大名龍造寺隆信の軍勢八〇〇〇人が当地に攻め入った。地侍らは菅無田砦で応戦したが、軍勢の差は大きく、龍造寺勢にも大きな被害を与えたものの、地侍らは二〇〇人が討死したと伝わる。



No.6-1, 2

※位置図は国土地理院1:25,000地形図多良岳を加工した。

6-2	6-1
県	県
天然記念物	天然記念物
クナゲ群落	多良岳センダイソウ群落
五ヶ原岳ツクンシヤ	
黒木町	黒木町
昭和三十三年三月八日	昭和二十四年五月二十日
西日本の山地に自生する樹木で、五ヶ原岳山頂近くの急傾斜地に最も多く見られる。五月上旬には広範囲で花が咲く。	標高七〇〇以上の山地の断崖で、水が滴る場所を好む多年草。多良岳には二カ所の群落がある。細く白い五枚の花びらが特徴の花が秋に咲く。



No.5-5

※位置図は国土地理院1:25,000地形図武留路山を加工した。



写真6 大村のイチイガシ天然林



No.7-1、2、3

※位置図は国土地理院1：25,000地形図武留路山を加工した。



写真7 北川次郎兵衛の墓



写真8 第二十一海軍航空廠本部防空壕跡

7-3	7-2	7-1
市	市	市
史跡	史跡	史跡
第二十一海軍航空廠本部防空壕跡	千葉卜枕（飯笹平六左衛門胤重）の墓	北川次郎兵衛（松田道猷）の墓
古賀島町	桜馬場一丁目	古賀島町
平成十七年 十月三十一日	昭和五十七年 十月七日	昭和六十一年 四月八日
第二十一海軍航空廠本部庁舎前にあった防空壕跡。同廠は昭和十六年十月開設。二二七万平方メートルの敷地を持つ巨大な飛行機製造工場であった。多くの工員が集まり、大村市制施行に至った。昭和十九年十月二十五日、アメリカ軍の空爆により死者は五〇〇人、あるいは七〇〇人とも言われる数に上った。防空壕はコンクリートを積み上げた上に盛土をしており、二カ所の出入り口には銃撃の弾痕が多く残る。	中世の肥前小城領主千葉氏の子孫・寛文四年（一六六四）、藩主に放虎原の開拓を願い出て、北川次郎兵衛が開いた地域の東部地域の開拓を行った。一五町歩を拓くと、長崎街道の一部をそれに沿うように付け替え、そこに桜町宿を設けた。さらに同七年（一六六七）には街道西側に三六町歩を拓き数千本の杉・榎を植え献上した。これらは後に御用燻山となった。また紙漉きを宿の産業として興した。	東北地方の大名伊達政宗に仕えた後、豊臣秀頼に仕えた北川次郎兵衛に改めた。大坂夏の陣後捕えられ、元和二年（一六一六）大村藩へ預けられた。藩では次郎兵衛を放虎原の西寄りに住ませ、四〇年間にわたり開拓を行わせた。これが放虎原の最初の開拓となる。次郎兵衛は松田道猷とも名乗ったが、開拓地には「鱈山」「土中山」の地名を残した。

8-4	8-4	8-3	8-3	8-3	8-2	8-1	8-1
県	県	市	市	市	市	市	(県) 国
有形文化財	有形文化財	史跡	有形文化財	有形文化財	有形文化財	天然記念物	史跡 (有形文化財)
大村市原口郷出土の キリシタン墓碑	大村出土のメタリオン「無原罪の聖母」	深澤儀太夫勝清の墓	長安寺の木造阿弥陀如来立像	白竜の鉢	微神堂	本経寺のソテツ	大村藩主大村家墓所 (本経寺大村家墓碑群)
東本町 市立史料館	東本町 市立史料館	武部町 長安寺	武部町 長安寺	武部町 長安寺	杭出津二丁目	古町一丁目 本経寺	古町一丁目 本経寺
昭和五十年 一月七日	昭和四十四年 四月二十一日	昭和五十七年 十月七日	昭和五十七年 十月七日	昭和四十九年 七月二十三日	平成二十六年 十一月二十日	昭和四十九年 十月十六日	平成十六年 九月三十日 (昭和三十九年 十月十六日)
縦五〇センチメートル、横六八・五センチメートルの半楕円形の板碑である。花十字紋と「BASTIAN」F・O・B・V」銘が刻まれている。キリシタン墓碑としては日本最古の可能性がある。鬼橋町の民家の石垣内に埋め込まれていたと伝わる。	縦一・四センチメートル、横七・四センチメートルの青銅製のメタリオン。寛永十六年(一六三九)銘の大村藩家老宇田家の墓石の下から出土したと伝わる。被葬者が家老であること、さらに島原の乱よりも後年の墓から見つかったことは重要である。	勝清は渋江氏一族で最初中尾を名乗った。紀州太地で捕鯨漁を習得し、近世前期に五島灘での捕鯨で巨財をなした。儀太夫はそれを寺社建築、新田開発、築堤など大型の社会資本整備に支出した。最大のものが野岳大堤である。それらの功績により、藩主から深澤姓を下賜された。	勝清は渋江氏一族で最初中尾を名乗った。紀州太地で捕鯨漁を習得し、近世前期に五島灘での捕鯨で巨財をなした。儀太夫はそれを寺社建築、新田開発、築堤など大型の社会資本整備に支出した。最大のものが野岳大堤である。それらの功績により、藩主から深澤姓を下賜された。	慶長十四年(一六〇九)初代藩主大村喜前が建立した長安寺本尊。高さ二・四メートル。京都知恩院から寛政八年(一七九六)から贈られたと伝わる。平安時代後期の典型的様式を示す。	浄土宗長安寺の寺宝として伝わる八角の白磁。高さ三・一九センチメートル、口径三〇センチメートル。寺の創建を進行し、玖島城から移り住んだ於二九(純忠次女)ゆかりの品。	玖島城下の上小路武家屋敷街に開いた剣道場を起源とし、二度移転の後現在地に至った。木造平屋の建物は補修を重ねているものの、基本構造は幕末から明治期のもので、現在まで引継ぎその目的で利用していることも特筆される。	本経寺本堂前に一対で植えられている。姿がよく堂々とし樹勢もよい。来歴、樹齡は不明。



No.8-1、2、3、4

※位置図は国土地理院1：25,000地形図大村を加工した。



写真11 大村出土のメダリオン
「無原罪の聖母」



写真9 大村藩主大村家墓所



写真10 微神堂



No.9-1、2、3、4、5

※位置図は国土地理院1：25,000地形図大村を加工した。



写真12 旧円融寺庭園



写真13 旧楠本家住宅(旧楠本正隆屋敷)

9-5	9-4	9-3	9-2	9-1
(市) 県	市	市	市	国
(史跡) 有形文化財	史跡	史跡	史跡	名勝
(旧楠本正隆屋敷) 旧楠本家住宅	川原悠々の墓	松林飯山の墓	長与俊達の墓	旧円融寺庭園
玖島二丁目	須田ノ木町	須田ノ木町	玖島三丁目	玖島二丁目 大村護国神社
三日)	平成十七年 三月二十五日 (平成四年三月	平成九年 十一月二十五日	昭和四十五年 十一月二十四日	昭和五十一年 十二月二十七日
大久保利通の腹心として知られる。	楠本正隆が明治三年(一八七〇)に建築した近世武家屋敷の様式を残す近代和風住宅。母屋と廊下でつながる離れ、それらに囲まれた庭で構成される。一般公開している。正隆は新潟県令、東京府知事、衆議院議員さらに同議長を務めた政治家で、	江戸時代後期に活躍した俳人。安永五年(一七七〇)生まれ。大村藩士で本名は川原元治忠良。横目役のときに俳句に触れ、天保四年(一八三三)藩主純昌の長男次男の養育係として数年江戸に住む間、多くの俳人と交流し、「荻菖集」を著して一流俳人として名声を上げた。	天保十年(一八三九)生まれ。安政四年(一八五七)江戸昌平塾で学んだ。文久二年(一八六二)大坂で双松岡塾を開いたが半年で閉鎖し帰郷。文久三年(一八六三)五教館校長に就任。藩士の思想的指導者として活躍。慶応三年(一八六七)暗殺。	承応元年(一六五二)四代藩主大村純長が創建した天台宗円融寺の庭園跡。現在は護国神社の境内。丘陵の斜面を築山に見立て、四〇〇個余の石を用い、随所に三尊方式の石組を配している。また斜面左右から枯滝、枯流れが配されている。

10-8	10-7	10-6	10-5	10-4	10-4	10-3	10-2	10-1
市	市	県	県	県	国	県	県	市
史跡	史跡	史跡	天然記念物	天然記念物	天然記念物	天然記念物	史跡	史跡
寺島	大村彦右衛門家墓所	五教館御成門	大村城跡のマキ	大村神社のクシマザクラ	大村神社のオオムラザクラ	玖島崎樹叢	大村藩お船蔵跡	玖島崎古墳
久原一丁目	久原一丁目	玖島一丁目 大村小学校	玖島一丁目 大村公園	玖島一丁目 大村神社	玖島一丁目 大村神社	玖島一丁目 大村公園	玖島一丁目 大村公園	玖島一丁目
昭和四十五年 十一月二十四日	平成二十四年 十一月十五日	昭和四十二年 二月三日	昭和四十二年 二月三日	昭和四十二年 二月三日	昭和四十二年 五月二日	昭和四十九年 三月五日	昭和四十四年 四月二十一日	昭和四十四年 九月二十五日
<p>かつては島だった玖島崎に築かれた古墳時代終末期の群集墳。ほとんどの古墳が後世の改変や自然の流出のため墳丘を失っている。海の生業に関わった人々の埋葬地と考えられる。</p> <p>玖島城が海城であることを特徴付ける施設。御座船を始めとする藩船を格納した。元禄年間（一六八八～一七〇三）に板敷櫓台の下から現在の場所に移された。三本のドックがよく残っている。</p> <p>臨海暖帯林の特性を持つ樹叢で、玖島城跡に広がる。暖地性樹木や草本が多様に生い茂る。</p> <p>花弁が非常に多く、六〇～二〇〇枚にもなる。またすべての花が八重桜を重ねたような二段咲きである。直径四センチほど。社殿前左右の二本が指定木である。市花。</p> <p>半数の花が二段咲きで、花びらは約四五枚、直径四五センチほど。</p> <p>大村城（玖島城）の丸跡に生えている。幹回り三～四メートル、樹高二メートルの大木。玖島城築城の頃に植えられたと見られている。</p> <p>五教館は集義館、静寿園を源流とする九州最古の藩校である。明治五年（一八七二）学制発布による閉校まで、藩士及び一般子弟を受け入れた。御成門は大村藩主が使用した門で、唯一残る五教館の遺構である。通称「黒門」。</p> <p>両家の一家で、別格家老職を務めた彦右衛門家の墓所。初代彦右衛門（純勝）は純忠から純信までの四人の領主に仕え、近世大村藩の基礎作りに尽力した。純勝の墓を敷地奥の中央に置き、周囲に妻子、子孫の墓が展開する。江戸時代前半を中心とし幕末まで、笠塔婆、五輪塔、厨子形など多様。本経寺の藩主家墓所の小型版の模様を呈する。</p> <p>大村藩主家発祥伝承の地。大村家は始祖を直澄と決め、遠く伊予からたどり着いた島と位置付けた。大村氏は彼杵郡、藤津郡に根を張った武士と考えられるが、近世の大村家は藤原姓を名乗って源流を藤原純友に求めた。</p>								



No.11-1、2、3

※位置図は国土地理院1：25,000地形図大村を加工した。



写真17 長与専斎の旧宅

11-3	11-2	11-1
市	市	市
史跡	史跡	史跡
土井の浦築跡	長与専斎の旧宅	長岡半太郎の屋敷跡
陰平町	久原二丁目 国立長崎医療 センター	久原二丁目
平成八年 五月十七日	昭和四十四年 二月二十二日	昭和四十四年 九月二十五日
<p>慶応元年（一八六五）生まれ。近代日本の物理学を代表する科学者である。この場所は明治七年（一八七四）東京へ移るまでの居所跡。大阪大学初代総長を務め、昭和十二年（一九三七）最初の文化勲章受章。昭和二十五年（一九五〇）十二月死去。</p> <p>藩医長与俊達が天保年間に建て、宜雨宜晴亭と呼んだ屋敷の一部である。片町から移築された。その孫で近代日本の医学・衛生制度を確立した専斎は、この屋敷で天保九年（一八三八）に生まれた。</p> <p>延宝四年（一六七〇）に開かれた窯との記録がある。陶器を焼く登り窯二基が確認された。碗、皿、播鉢、甕、壺のほか多数の窯道具が出土した。碗、皿は京焼風のもの、唐津系のものである。</p>		



No.13-1

※位置図は国土地理院
1：25,000地形図武
留路山を加工した。

13-1	市	史跡	古田山疱瘡所跡	東大村二丁目	昭和四十五年 十一月二十四日	大村藩医長与俊達が疱瘡(天然痘)の治療を行った場所。文政十三年(一八三〇)、藩命により疱瘡対策に取り組み、疱瘡所を設けた。大村藩では、疱瘡が発生すると山間に患者を集団隔離する「山揚げ」を行い、流行、拡大を防いだ。
------	---	----	---------	--------	-------------------	--



No.12-1

※位置図は国土地理院
1：25,000地形図大
村を加工した。

12-1	市	史跡	伝鈴田道意の墓	大里町	平成十三年 五月一日	道意は戦国時代の鈴田地域の在地領主で、大村純治、純伊に仕えた。妻は純治の娘で大村氏とのつながりは深い。純伊のとき中岳原に有馬貴純が攻めてきた際、戦場で有馬方へ寝返り、純伊敗走を決定付けたと伝えられる。墓塔には「蘭江道阿居士」と刻まれており、道意の墓と伝わっている。
------	---	----	---------	-----	---------------	--



写真18 伝鈴田道意の墓



市制施行 昭和17年2月11日
面積 126.62平方キロメートル
位置 東経129～130度
北緯32～33度

図1 大村市位置図

表1 人口の変遷

(人)

年次別	世帯数	人口			一世帯当たり 世帯人員
		総数	男	女	
昭和20年	8,237	44,292	21,374	22,918	5.38
30	11,496	61,230	31,173	30,057	5.33
40	13,137	56,425	27,345	29,080	4.30
50	16,247	60,919	29,329	31,590	3.75
60	20,476	69,472	33,319	36,153	3.39
平成元年	22,049	72,182	34,445	37,737	3.27
5	24,209	76,767	36,770	39,997	3.17
10	28,572	83,050	40,060	42,990	2.91
15	31,309	86,933	41,576	45,357	2.78
20	33,727	89,683	42,662	47,021	2.66
25	35,631	92,091	43,575	48,516	2.58

表2 昭和20年度一般会計歳入歳出集計表

(歳入)

(単位 円)

款	予算現額	決算額
1 市税	73,591,600	68,818,206
2 基本財産及 積立金収入	1,037,400	903,815
3 使用料及手数料	10,539,100	8,795,626
4 国庫支出金	162,707,000	142,919,098
5 県支出金	12,064,500	5,666,913
6 寄付金	5,343,600	4,271,646
7 繰入金	4,140,000	0
8 財産売却代金	600,100	1,276,425
9 繰越金	29,494,300	30,065,416
10 雑収入	26,785,000	34,490,074
11 市債	72,200,000	43,000,000
歳入合計	398,502,600	340,207,219

(歳出)

(単位 円)

款	予算現額	決算額	予算残額	
			翌年度繰越額	不用額
1 神社費	392,000	383,200	0	8,800
2 会議費	852,200	753,932	0	98,268
3 役所費	40,991,598	39,023,398	0	1,968,200
4 土木費	3,535,098	3,515,598	0	19,500
5 教育費	12,523,485	11,905,926	0	617,559
6 衛生費	5,764,000	3,923,893	0	1,840,107
7 学生費	1,664,000	738,033	0	925,967
8 勸業費	4,521,553	2,401,855	0	2,119,698
9 警防費	1,262,214	1,262,214	0	0
10 水道事業費	5,865,200	5,732,714	0	132,486
11 地方振興費	3,338,000	3,293,000	0	45,000
12 統計費	165,000	152,000	0	13,000
13 財産費	2,270,185	1,248,013	0	1,022,172
14 諸費	2,070,384	1,889,879	0	180,505
15 予備費	49,668	0	0	49,668
歳出合計	85,264,585	76,223,655	0	9,040,930

※歳出データは経常部のみを掲載。

歳入歳出差引残額 263,983,564

表3 昭和30年度一般会計歳入歳出集計表

(歳入)

(単位 円)

款	予算現額	調定額	収入済額
1 市税	95,634,302	129,361,756	98,332,334
2 地方交付税	49,071,000	49,071,000	49,071,000
3 公営企業及び 財産収入	10,909,797	10,106,078	10,106,078
4 分担金及び負担金	2	0	0
5 使用料及び手数料	9,060,837	9,972,444	9,316,861
6 国庫支出金	66,143,937	62,146,214	62,146,214
7 県支出金	12,094,472	11,825,765	11,825,765
8 寄附金	1,989,342	1,998,340	1,998,340
9 繰入金	9,236,003	9,098,000	9,098,000
10 繰越金	1	0	0
11 雑収入	10,868,529	9,273,289	8,124,627
12 市債	79,100,003	3,600,000	3,600,000
歳入合計	345,008,225	296,452,886	263,619,219

(歳出)

(単位 円)

款	予算現額	支出済額	不用額
1 議会費	7,466,486	7,396,945	69,541
2 市役所費	59,788,243	58,976,475	857,033
3 消防費	4,302,187	4,186,255	126,432
4 土木費	28,221,668	26,492,592	1,729,076
5 教育費	29,279,410	28,186,797	1,095,878
6 社会及び労働施設費	67,424,091	62,151,713	5,272,378
7 保健衛生費	9,771,740	8,300,758	1,470,982
8 産業経済費	12,758,256	12,501,232	257,024
9 財産費	4,441,627	4,343,077	98,674
10 統計調査費	908,680	900,337	8,343
11 選挙費	2,116,197	1,957,541	158,656
12 公債費	17,486,467	17,415,229	71,238
13 諸支出金	100,841,064	100,524,659	387,005
14 予備費	202,109	0	72,355
歳出合計	345,008,225	333,333,610	11,674,615

歳入歳出差引残額 △69,714,391

表4 昭和40年度一般会計歳入歳出集計表

(歳入)

(単位 円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	253,599,000	242,428,270	256,225,574	1,015,848	△14,796,842
2 国有提供施設等所在市助成交付金	4,265,000	4,265,000	4,265,000	0	0
3 地方交付税	254,635,000	254,635,000	254,635,000	0	0
4 分担金及び負担金	29,396,000	29,216,970	29,216,970	0	0
5 使用料及び手数料	25,390,000	27,971,264	26,078,303	97,802	1,795,159
6 国庫支出金	356,826,000	344,837,561	344,837,561	0	0
7 県支出金	122,492,000	121,017,159	121,017,159	0	0
8 財産収入	23,495,000	23,418,448	23,418,448	0	0
9 寄附金	13,227,000	13,716,295	13,606,295	0	110,000
10 繰入金	1,505,000	1,504,000	1,504,000	0	0
11 繰越金	4,325,000	4,769,112	4,769,112	0	0
12 諸収入	200,784,000	197,633,230	195,812,054	446,562	1,374,614
13 市債	98,300,000	83,300,000	83,300,000	0	0
歳入合計	1,388,239,000	1,348,712,309	1,358,685,476	1,560,212	△11,517,069

(歳出)

(単位 円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	22,310,000	22,097,922	0	212,078
2 総務費	212,150,685	196,300,329	5,063,540	10,786,816
3 民生費	314,333,000	311,334,160	0	2,998,840
4 衛生費	75,319,000	74,895,696	0	423,304
5 労働費	43,295,000	43,278,858	0	16,142
6 農林水産業費	188,946,261	188,501,024	0	445,237
7 商工費	36,173,259	36,156,495	0	16,764
8 土木費	177,273,680	156,406,190	18,875,800	1,991,690
9 消防費	30,621,600	30,436,232	0	185,368
10 教育費	127,422,000	126,525,177	0	896,823
11 災害復旧費	95,498,000	93,944,402	0	1,553,598
12 公債費	62,601,816	62,601,311	0	505
13 諸支出費	1,000	0	0	1,000
14 予備費	2,293,699		0	2,293,699
歳出合計	1,388,239,000	1,342,477,796	23,939,340	21,821,864

歳入歳出差引残額 16,207,680

表5 昭和50年度一般会計歳入歳出集計表

(歳入) (単位 円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	1,252,659,000	1,298,016,906	1,267,427,032	1,497,378	29,130,299
2 地方譲与税	51,837,000	51,837,000	51,837,000	0	0
3 娯楽施設利用税 交付金	20,254,000	20,254,500	20,254,500	0	0
4 自動車取得税交 付金	46,831,000	46,831,000	46,831,000	0	0
5 国有提供施設等所 在市助成交付金	24,295,000	24,295,000	24,295,000	0	0
6 地方交付税	1,462,603,000	1,462,603,000	1,462,603,000	0	0
7 交通安全対策特 別交付金	8,008,000	8,008,000	8,008,000	0	0
8 分担金及び負担金	98,334,000	107,087,263	107,027,413	2,220	57,630
9 使用料及び手数料	90,304,000	94,337,333	934,411,629	54,090	871,654
10 国庫支出金	1,690,053,000	1,693,591,047	1,693,591,047	0	0
11 県支出金	502,447,000	508,283,637	508,283,637	0	0
12 財産収入	37,361,000	40,574,617	40,245,557	0	329,060
13 寄附金	8,470,000	8,492,000	8,492,000	0	0
14 繰入金	1,000	0	0	0	0
15 繰越金	89,476,000	89,476,434	89,476,434	0	0
16 諸収入	3,911,158,000	3,918,166,227	3,917,016,273	0	1,149,954
17 市債	539,001,000	539,000,000	539,000,000	0	0
歳入合計	9,833,092,000	9,910,853,964	9,877,799,522	1,553,688	31,538,597

(歳出) (単位 円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	98,259,000	97,174,428	0	1,084,572
2 総務費	1,841,123,200	1,807,260,705	0	33,862,495
3 民生費	2,218,275,724	2,216,432,224	0	1,843,500
4 衛生費	584,234,000	581,984,041	0	2,249,959
5 労働費	136,737,000	135,285,074	0	1,451,926
6 農林水産業費	1,067,357,000	1,064,840,090	0	2,516,910
7 商工費	255,817,000	255,268,232	0	548,768
8 土木費	1,686,884,000	1,675,932,190	0	10,951,810
9 消防費	182,515,000	180,796,389	0	1,718,611
10 教育費	1,384,808,000	1,375,635,746	0	9,172,254
11 公債費	341,391,110	340,909,291	0	481,819
12 諸支出金	1,000	0	0	1,000
13 予備費	2,161,966	0	0	2,161,966
14 災害復旧費	33,528,000	33,293,228	0	234,772
歳出合計	9,833,092,000	9,764,811,638	0	68,280,362

歳入歳出差引残額 112,987,884

表6 昭和60年度一般会計歳入歳出集計表

(歳入)

(単位 円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	4,662,503,000	4,987,651,913	4,683,661,206	14,131,839	289,902,588
2 地方譲与税	188,111,000	188,111,000	188,111,000	0	0
3 娯楽施設利用税 交付金	30,968,000	30,968,850	30,968,850	0	0
4 自動車取得税交 付金	72,001,000	72,001,000	72,001,000	0	0
5 国有提供施設等所 在市助成交付金	45,781,000	45,781,000	45,781,000	0	0
6 地方交付税	2,967,709,000	2,967,709,000	2,967,709,000	0	0
7 交通安全対策特 別交付金	7,481,000	7,481,000	7,481,000	0	0
8 分担金及び負担金	302,766,000	303,942,519	302,574,030	0	1,368,489
9 使用料及び手数料	295,303,000	328,252,431	292,788,049	836,260	34,628,122
10 国庫支出金	2,973,104,000	2,977,564,614	2,970,426,614	0	7,138,000
11 県支出金	677,196,000	706,981,761	692,186,245	0	14,795,516
12 財産収入	163,530,000	173,414,692	172,869,001	0	545,691
13 寄附金	2,766,000	3,794,059	3,794,059	0	0
14 繰入金	602,688,000	602,642,590	602,642,590	0	0
15 繰越金	234,500,000	234,500,685	234,500,685	0	0
16 諸収入	1,907,646,000	1,924,923,420	1,915,853,792	139,786	8,929,842
17 市債	928,100,000	924,300,000	924,300,000	0	0
歳入合計	16,062,153,000	16,480,020,534	16,107,648,121	15,107,885	357,308,248

(歳出)

(単位 円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	200,067,000	197,566,599	0	2,500,401
2 総務費	2,540,515,416	2,525,735,030	0	14,780,386
3 民生費	3,935,921,000	3,869,235,669	0	66,685,331
4 衛生費	912,196,000	904,979,291	0	7,216,709
5 労働費	110,484,000	109,653,127	0	830,873
6 農林水産業費	977,422,000	974,966,699	0	2,455,301
7 商工費	781,632,000	779,206,021	0	2,425,979
8 土木費	2,290,583,910	2,276,157,689	0	14,426,221
9 消防費	378,457,000	371,812,565	0	6,644,435
10 教育費	2,534,463,000	2,520,241,635	0	14,221,365
11 災害復旧費	177,162,000	147,462,997	29,497,000	202,003
12 公債費	1,204,660,000	1,194,761,839	0	9,898,161
13 諸支出金	92,713	91,713	0	1,000
14 予備費	18,496,961	0	0	18,496,961
歳出合計	16,062,153,000	15,871,870,874	29,497,000	160,785,126

歳入歳出差引残額 235,777,247

表7 平成5年度一般会計歳入歳出集計表

(歳入)

(単位 円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	6,989,817,000	8,001,328,704	7,478,948,073	32,980,911	489,510,060
2 地方譲与税	607,511,000	607,511,000	607,511,000	0	0
3 利子割交付金	189,861,000	189,861,000	189,861,000	0	0
4 ゴルフ場利用税交付金	46,322,000	46,322,543	46,322,543	0	0
5 特別地方消費税交付金	6,161,000	6,161,000	6,161,000	0	0
6 自動車取得税交付金	122,857,000	122,857,000	122,857,000	0	0
7 国有提供施設等所在市助成交付金	48,607,000	48,607,000	48,670,000	0	0
8 地方交付税	5,957,773,000	5,957,773,000	5,957,773,000	0	0
9 交通安全対策特別交付金	14,928,000	14,928,000	14,928,000	0	0
10 分担金及び負担金	500,198,000	505,813,699	485,364,685	838,320	19,610,694
11 使用料及び手数料	405,068,000	461,868,061	412,623,153	1,514,170	47,731,368
12 国庫支出金	3,751,171,000	3,664,324,270	3,518,879,270	0	145,445,000
13 県支出金	1,384,844,000	1,379,133,660	1,268,499,660	0	110,634,000
14 財産収入	403,995,000	405,594,657	405,586,779	0	7,878
15 寄附金	31,809,000	33,930,629	33,930,629	0	0
16 繰入金	1,166,260,000	1,166,260,000	1,166,260,000	0	0
17 繰越金	762,195,210	762,195,443	762,195,443	0	0
18 諸収入	3,606,360,000	3,602,988,721	3,451,913,071	192,000	150,883,650
19 市債	2,820,100,000	2,820,100,000	2,480,000,000	0	340,100,000
歳入合計	28,815,837,210	29,797,558,387	28,458,221,306	35,525,401	1,303,922,650

(歳出)

(単位 円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	299,027,000	289,599,715		9,427,285
2 総務費	4,627,782,024	4,589,614,387		38,167,637
3 民生費	5,750,801,400	5,589,838,590		160,962,810
4 衛生費	1,961,230,600	1,920,136,439	21,942,000	19,152,161
5 労働費	54,207,000	53,742,924		464,076
6 農林水産業費	2,110,045,000	1,848,822,925	252,802,000	8,420,075
7 商工費	1,867,256,800	1,863,269,177		3,987,623
8 土木費	5,989,593,986	5,386,425,540	589,822,908	13,345,538
9 消防費	632,909,000	624,445,980		8,463,020
10 教育費	2,966,111,000	2,856,925,072	85,950,390	23,235,538
11 災害復旧費	322,492,400	275,154,080	37,136,000	10,202,320
12 公債費	2,219,734,000	2,206,097,313		13,636,687
13 諸支出金	2,000	0		2,000
14 予備費	14,645,000	0		14,645,000
歳出合計	28,815,837,210	27,504,072,142	987,653,298	324,111,770

歳入歳出差引残額 954,149,164

表8 平成15年度一般会計歳入歳出集計表

(歳入)

(単位 円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	8,601,370,000	10,047,304,396	8,852,588,854	62,631,334	1,132,116,610
2 地方譲与税	350,543,000	350,543,000	350,543,000	0	0
3 利子割交付金	79,777,000	79,777,000	79,777,000	0	0
4 地方消費税交付金	747,080,000	747,080,000	747,080,000	0	0
5 ゴルフ場利用税交付金	38,449,000	38,449,907	38,449,907	0	0
6 自動車取得税交付金	106,565,000	106,565,000	106,565,000	0	0
7 国有提供施設等所在市助成交付金	47,986,000	48,025,000	48,025,000	0	0
8 地方特別交付税	291,561,000	291,561,000	291,561,000	0	0
9 地方交付税	7,984,976,000	7,984,976,000	7,984,976,000	0	0
10 交通安全対策特別交付金	17,561,000	17,561,000	17,561,000	0	0
11 分担金及び負担金	484,251,000	584,706,733	504,555,299	5,222,840	74,928,594
12 使用料及び手数料	669,255,000	730,803,690	623,841,473	3,540,339	103,391,948
13 国庫支出金	4,257,605,000	4,116,269,171	4,071,819,171	0	44,450,000
14 県支出金	2,016,034,000	1,963,660,856	1,927,854,856	0	35,806,000
15 財産収入	53,275,000	116,230,046	109,525,305	0	6,704,741
16 寄附金	7,561,000	8,160,690	8,160,690	0	0
17 繰入金	1,334,737,000	1,330,502,456	1,330,502,456	0	0
18 繰越金	509,236,363	509,236,744	509,236,744	0	0
19 諸収入	3,378,702,000	3,317,623,583	3,291,812,865	174,184	25,636,534
20 市債	7,439,143,000	7,439,143,000	7,337,243,000	0	101,900,000
歳入合計	38,415,667,363	39,828,179,272	38,231,708,620	71,568,697	1,524,934,427

(歳出)

(単位 円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	303,189,000	289,820,944		13,368,056
2 総務費	5,305,758,381	5,218,132,319		87,626,062
3 民生費	8,609,302,096	8,372,405,862		236,896,234
4 衛生費	2,512,858,000	2,418,538,661		94,319,339
5 労働費	25,023,000	24,115,143		907,857
6 農林水産業費	2,067,614,520	1,978,199,740	25,536,000	63,878,780
7 商工費	1,510,646,690	1,374,303,951	9,000,000	127,342,739
8 土木費	5,282,641,859	5,062,337,638	169,490,000	50,814,221
9 消防費	880,634,660	866,371,157		14,263,503
10 教育費	3,407,609,343	3,337,725,404		69,883,939
11 災害復旧費	98,872,000	96,685,364		2,186,636
12 公債費	8,406,761,000	8,406,759,584		1,416
13 諸支出金	2,000	0		2,000
14 予備費	4,754,814	0		4,754,814
歳出合計	8,415,667,363	37,445,395,767	204,026,000	766,245,596

歳入歳出差引残額 786,312,853

表9 平成25年度一般会計歳入歳出集計表

(歳入)

(単位 円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	10,122,599,000	11,460,902,820	10,707,635,247	91,916,902	662,472,982
2 地方譲与税	276,941,000	276,941,001	276,941,001	0	0
3 利子割交付金	20,487,000	20,487,000	20,487,000	0	0
4 配当割交付金	30,814,000	30,814,000	30,814,000	0	0
5 株式等譲渡所得割交付金	42,429,000	42,429,000	42,429,000	0	0
6 地方消費税交付金	796,398,000	796,398,000	796,398,000	0	0
7 ゴルフ場利用税交付金	13,851,000	13,851,580	13,851,580	0	0
8 自動車取得税交付金	40,601,000	40,601,000	40,601,000	0	0
9 国有提供施設等所在市助成交付金	90,214,000	90,214,000	90,214,000	0	0
10 地方特例交付金	55,617,000	55,617,000	55,617,000	0	0
11 地方交付税	6,655,962,000	6,655,962,000	6,655,962,000	0	0
12 交通安全対策特別交付金	16,201,000	16,201,000	16,201,000	0	0
13 分担金及び負担金	494,655,000	532,104,119	491,623,796	2,993,940	37,486,383
14 使用料及び手数料	717,100,000	806,163,274	729,077,974	139,695	76,948,805
15 国庫支出金	7,846,496,000	7,628,902,821	7,296,985,821	0	331,917,000
16 県支出金	3,039,093,000	2,978,732,175	2,763,116,175	0	215,616,000
17 財産収入	142,730,000	198,358,288	186,074,682	0	12,283,606
18 寄附金	2,986,000	2,984,485	2,984,485	0	0
19 繰入金	804,939,000	791,064,404	791,064,404	0	0
20 繰越金	1,475,239,000	1,475,239,220	1,475,239,220	0	0
21 諸収入	4,254,473,000	3,961,214,633	3,871,377,106	7,607,620	82,229,907
22 市債	4,324,819,000	4,261,219,000	3,851,319,000	0	409,900,000
歳入合計	41,264,644,000	42,136,400,820	40,206,013,491	102,658,157	1,828,854,683

(歳出)

(単位 円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	290,906,000	284,960,820		5,945,180
2 総務費	5,483,127,728	5,308,405,878	18,751,000	155,970,850
3 民生費	15,122,049,000	14,507,464,076	244,755,000	369,829,924
4 衛生費	4,680,666,000	4,503,104,085		177,561,915
5 労働費	13,955,000	13,741,309		213,691
6 農林水産業費	1,126,447,632	1,065,396,549	9,080,000	51,971,083
7 商工費	1,826,671,000	1,309,297,358	15,245,000	502,128,642
8 土木費	5,369,745,320	4,187,137,255	809,882,000	372,726,065
9 消防費	881,428,506	849,366,952		32,061,554
10 教育費	3,616,276,920	3,435,616,847	22,991,000	157,669,073
11 災害復旧費	72,787,000	43,963,397	23,607,000	5,216,603
12 公債費	2,773,011,000	2,765,313,911		7,697,089
13 諸支出金	2,000	0		2,000
14 予備費	7,570,894	0		7,570,894
歳出合計	41,264,644,000	38,273,768,437	1,144,311,000	1,846,564,563

歳入歳出差引残額 1,932,245,054

表10 歴代市長一覧

歴代	在 職 期 間	氏 名
職務管掌	S17. 2.11 ~ S17. 7.14	丹羽寒月
1 (推薦)	S17. 7.15 ~ S21. 7.14	山口尚章
2 (推薦)	S21. 8.15 ~ S22. 4. 5	松本寅一
3	S22. 4. 6 ~ S23.12.27	松本寅一
4	S24. 1.31 ~ S27.11.17	柳原敏一
5	S27.12.10 ~ S31.12. 9	大村純毅
6	S31.12.10 ~ S35.12. 9	大村純毅
7	S35.12.10 ~ S39.12. 9	大村純毅
8	S39.12.10 ~ S43.12. 9	大村純毅
9	S43.12.10 ~ S47.12. 9	松本寅一
10	S47.12.10 ~ S51. 5.26	松本寅一
11	S51. 6.20 ~ S54. 3.27	高木隆虎
12	S54. 4.22 ~ S58. 4.21	戸島英二
13	S58. 4.24 ~ S62. 4.23	戸島英二
14	S62. 4.26 ~ H 3. 4.25	松本崇
15	H 3. 4.26 ~ H 6. 9.15	松本崇
16	H 6.10.16 ~ H10.10.15	甲斐田國彦
17	H10.10.16 ~ H14.10.15	甲斐田國彦
18	H14.10.16 ~ H18.10.15	松本崇
19	H18.10.16 ~ H22.10.15	松本崇
20	H22.10.16 ~ H26.10.15	松本崇
21	H26.10.16 ~ H27. 9.25	松本崇
22	H27.11. 8 ~	園田裕史

表13 大村市議会歴代議長一覧

代数	在職期間	氏名
1	S17. 5. 1 ~ S22. 4.29	西川茂
2	S22. 5.19 ~ S26. 4.29	戸島久四郎
3	S26. 5.10 ~ S28. 4.27	永田庸彦
4	S28. 4.27 ~ S30. 5. 1	森周作
5	S30. 5.10 ~ S32. 5. 9	
6	S32. 5. 9 ~ S34. 5. 1	
7	S34. 5. 8 ~ S36. 5.12	
8	S36. 5.12 ~ S37. 1.18	
9	S37. 1.18 ~ S38. 5. 1	津田一郎
10	S38. 5. 8 ~ S40. 5. 8	
11	S40. 5. 8 ~ S42. 5. 1	
12	S42. 5. 8 ~ S44. 5. 6	福井義美
13	S44. 5. 6 ~ S46. 5. 1	
14	S46. 5.10 ~ S48. 5. 9	
15	S48. 5. 9 ~ S50. 3.31	
16	S50. 5. 8 ~ S52. 5. 9	勢戸利春
17	S52. 5. 9 ~ S54. 5. 1	永尾五平
18	S54. 5. 7 ~ S56. 5. 7	勢戸利春
19	S56. 5. 7 ~ S58. 5. 1	
20	S58. 5. 6 ~ S60. 5. 7	
21	S60. 5. 7 ~ S62. 5. 1	中瀬正隆
22	S62. 5. 7 ~ H 1. 5. 8	山田和夫
23	H 1. 5. 8 ~ H 3. 5. 1	吉川豊
24	H 3. 5. 9 ~ H 5. 5.10	開常義
25	H 5. 5.10 ~ H 7. 5. 1	中村親
26	H 7. 5.10 ~ H 9. 5.12	高以良康雄
27	H 9. 5.12 ~ H11. 5. 1	山口宣彦
28	H11. 5. 1 ~ H13. 5.14	音成征彦
29	H13. 5.14 ~ H15. 5. 1	馬場重雄
30	H15. 5.13 ~ H19. 5. 1	川添勝征
31	H19. 5.14 ~ H21. 5.15	里脇清隆
32	H21. 5.15 ~ H23. 5. 1	廣瀬政和
33	H23. 5.13 ~ H24. 8.13	辻勝徳
34	H24. 8.29 ~ H25. 5.14	廣瀬政和
35	H25. 5.14 ~ H27. 5. 1	田中秀和
36	H27. 5.13 ~	村上秀明

【註】「市政のあゆみ」(大村市総務課総務グループ編「平成26、27年版 おおむらの統計」大村市、2015～6年所収)から抽出。

表11 歴代助役 (H19年4月～副市長) 一覧

歴代	在職期間	氏名
職務管掌	S17. 2.11 ~ S17. 8. 4	吉井半四郎
1	S17. 8. 5 ~ S21. 8. 4	末永靖
2	S21. 9.30 ~ S22. 2.15	永田庸彦
3	S22. 6.30 ~ S24. 1.31	柳原敏一
4	S24. 3.31 ~ S28. 3.30	川崎正作
5	S28. 4. 1 ~ S30. 3.19	村川武寿
6	S30. 3.25 ~ S34. 3.24	渋谷武
7	S34. 3.25 ~ S38. 3.24	渋谷武
8	S38. 8. 1 ~ S42. 7.31	大浦伝
9	S42. 8. 1 ~ S44. 5. 2	大浦伝
10	S44. 5.10 ~ S48. 5. 9	大石満雄
11	S48. 5.10 ~ S50.12.28	大石満雄
12	S51. 7.20 ~ S55. 7.19	大浦伝
13	S55. 7.22 ~ S57. 8.21	大浦伝
14	S57. 8.23 ~ S61. 8.22	中村豊
15	S61. 8.23 ~ S63. 3.31	中村豊
16	S63. 4.18 ~ H 4. 4.17	前田喬介
17	H 4. 4.18 ~ H 6. 1.17	前田喬介
18	H 6. 2. 3 ~ H10. 2. 2	田中誠
19	H10. 2. 3 ~ H10.10.15	田中誠
20	H10.11. 6 ~ H14.10.15	島信行
21	H14.11.15 ~ H16. 3.31	中川忠
22	H16. 4. 1 ~ H20. 3.31	内田正二郎
23	H20. 4. 1 ~ H24. 3.31	久保一雄
24	H24. 4. 1 ~ H28. 3.31	小野道彦
	H24. 4. 1 ~ H28. 3.31	吉野哲
25	H28. 4. 1 ~	吉野哲

表12 歴代収入役一覧

歴代	在職期間	氏名
職務管掌	S17. 2.11 ~ S17. 8. 4	柴田正明
1	S17. 8. 5 ~ S21. 8. 4	吉崎仁右衛門
2	S21. 8.30 ~ S25. 8.29	鹿嶋金作
3	S25. 8.30 ~ S27.10.27	鹿嶋金作
4	S28. 6.18 ~ S32. 6.17	永田庸彦
5	S32.10.21 ~ S36.10.20	永田庸彦
6	S36.11. 1 ~ S40.10.31	永田庸彦
7	S40.11. 1 ~ S44. 3.31	永田庸彦
8	S44.10. 1 ~ S48. 9.30	橋本野
9	S49.10. 1 ~ S53. 9. 3	松永利雄
10	S53.12.23 ~ S57.12.22	宮崎政之
11	S58. 5. 9 ~ S62. 5. 8	山浦政喜
12	S62.10. 1 ~ H 3. 9.30	濱田正男
13	H 3.10. 1 ~ H 7. 3.31	濱田正男
14	H 7. 4. 1 ~ H11. 3.31	梅澤一成
15	H11. 4. 1 ~ H14.10.15	松添友武
16	H14.11.15 ~ H18.11.14	淵純一郎

地方自治法の改正によりH19.4.1～収入役制度が廃止され一般職の会計管理者となる。